

法務省政策評価懇談会（第40回）議事要旨

1. 日 時

平成26年7月11日（金）13：28～15：40

2. 場 所

法務省大会議室（地下1階）

3. 出席者

<政策評価懇談会構成員>

伊藤 正志	毎日新聞社論説委員
大沼 洋一	駿河台大学法学部教授
(座長) 田中 等	弁護士
田中 昌利	早稲田大学大学院法務研究科教授
中村 美華	株式会社セブン&アイ・ホールディングス法務部法務 シニアオフィサー

<省内出席者>

法務事務次官	稲田 伸夫
官房審議官（総合政策統括担当）	小野瀬 厚
秘書課企画調査官	大西 忠広
秘書課企画調整官	川鍋 奨
秘書課補佐官	中臣 裕之
人事課補佐官	江平 博
官房参事官（予算担当）	伊藤 栄二
施設課技術企画室長	徳広 敏彦
厚生管理官総括補佐官	国本 健三
訟務部門訟務広報官	秋山 二郎
司法法制部参事官	鈴木 昭洋
司法法制部付兼官房付	中島 行雄
民事局付兼登記所適正配置対策室長	大谷 太
民事局付	武見敬太郎
官房参事官（刑事担当）	濱 克彦
矯正局成人矯正課企画官	中川 忠昭
矯正局成人矯正課企画官	杉山 多恵
矯正局成人矯正課企画官	花村 博文
矯正局少年矯正課企画官	小山 定明
保護局総務課更生保護企画官	押切 久遠
保護局観察課処遇企画官	稲葉 保

人権擁護局参事官	山口 聡也
入国管理局総務課企画室長	福原 申子
法務総合研究所総務企画部副部長	茂木 善樹
公安調査庁総務部総務課企画調整室長	近 智徳

<事務局>

秘書課長	名取 俊也
官房参事官（総合調整担当）	福原 道雄
官房付兼秘書課付	大塚 雄毅
秘書課補佐官	古和 泰昌

4. 議 題

平成25年度法務省事後評価実施結果報告書（案）について事務局から説明した後、委員に意見を求めた。

5. 主な意見・指摘等

○平成25年度法務省事後評価実施結果報告書（案）について

<法曹養成制度の充実>

・現在の弁護士業務のうち、国、自治体、福祉等の従事者又は業務量のおおまかな割合が知りたい。業務量の拡大を課題としたときに、福祉分野が対象となることが妥当と分かる。

<裁判外紛争解決手続の拡充・活性化>

・認証紛争解決手続の利用実績が事業者数に対して伸び悩んでいるように思うがどうか。

・結果として紛争解決の場を増やすことが目的ではなく、国民の間で起こる問題をより簡単に解決していくことが実現できているかということが本来的な目的であると思う。窓口が増えるだけが解決の手段になるということではなく、いかに国民から見て分かりやすいか、信頼できる場所であるところを増やしていくという観点が必要である。

<法教育の推進>

・法教育教材をホームページに載せるのもいいと思うが、それが実際にどの程度活用されているかということが大切。その辺りのデータはあるか。

<法務に関する調査研究（無差別殺傷事犯に関する研究）>

・事後評価結果表の評点合計についても、70点満点の67点であることが分かるように記載すべきではないか。

<検察権行使を支える事務の適正な運営>

・被害者支援担当者の研修について、アンケート結果を見ると、民間の支援関係者や心理カウンセラーの講義も聴きたいという意見多数とある。また、被害者支援員の育成目標として「知識や技能を習得させる研修を実施し」とあるので、研修プログラムは講義やディスカッションだけでなく、ロールプレイング等の技能習得のための内容も必要ではないか。

- ・サイバー犯罪の捜査に当たる職員へのデジタルフォレンジック研修について、研修員60名以内での効果は高いものの、60名の職員への研修では少ないと感じられる。

<矯正施設における収容環境の維持及び適正な処遇の実施>

- ・職業訓練受講者率，就労支援実施人員の割合ともに低いと感じられる。

<矯正施設の適正な運営に必要な民間委託等の実施>

- ・（測定指標の目標達成度の補足）【測定指標2】の部分について、「企業面接を実施した受刑者」の次行に、「面接実施者22名」とあるが、「面接を実施した者」ではなく、「面接を受けた者」との意味ではないのか。

- ・（法務省25－（8）の施策との関連において）職業フォーラムと就労支援の違いが判然としない。

<保護観察対象者等の改善更生等>

- ・保護観察終了者に占める無職者数について、各対象者の母数を記載した方がよいのではないか。

<登記事務の適正円滑な処理>

- ・オンライン利用率の的確な向上につながっている。

<債権管理回収業の審査監督>

- ・立入検査における全指摘事項の改善状況が若干低下傾向にあることへの対策が必要と思われる。なぜ改善が難しいのか。さらに、立入検査における全指摘事項の改善状況の低下傾向について、対策を測る指標があるとよいのではないか。